

伊那市

## ふるさとだより

「伊那市ふるさとだより」は、伊那市ふるさと大使など市にゆかりのある皆様から故郷への思いやご提言、近況などをお寄せいただいている。

日増しに春らしく暖かくなり、さくらのつぼみも膨らむ季節となりました。

この「ふるさとだより」は、ふるさと大使、特命大使の皆様ほか、伊那市にゆかりのある皆様方から、本市に対するご意見やご提言をいただき場をつくるとともに、相互交流の機会としていただきことを目的に作成しており、本号で二十二号を迎えることとなりました。

伊那市にゆかりのある皆様の貴重な体験談やふるさとの思い、鋭い情勢分析また、伊那市への積極的なご意見・ご提言など、大変

なり、さくらのつぼみも膨らむ季節となりました。

この「ふるさとだより」は、ふるさと大使、特命大使の皆様ほか、伊那市にゆかりのある皆様方から、本市に対するご意見やご提言をいただき場をつくるとともに、相互交流の機会としていただきことを目的に作成しており、本号で二十二号を迎えることとなりました。



## ごあいさつ

伊那市長 白鳥 孝

内容の濃い貴重なものとなりました。ぜひ市民の皆さんにもご一読いただきたいと考えております。伊那市公式ホームページ上でもこの「ふるさとだより」を公開しておりますので、こちらもご活用ください。

また、お忙しい中ご寄稿いただきました皆様に、心から感謝申し上げますとともに、引き続き市政へのご支援・協力をお願い申し上げます。

(掲載は五十音順とさせていただきました)

伊藤三千人（画家）挿絵二点「吾郎山（勝間にて）」  
（伊那谷風景）

有賀 曜子（元NHKテレビ・ラジオ体操インストラクター）  
井口 昭久（名古屋大学名誉教授・愛知淑徳大学教授）  
井口 武雄（三井住友海上火災保険㈱シニアアドバイザー）  
伊藤 嘉良（福島大学名誉教授）  
延司 繁（翻訳家・AFP通信日本版サイト顧問）  
伊藤 大羽（東京長谷人会相談役）  
蟹澤 聰史（東北大学名誉教授）  
上岡 実弥子（株キヤウディット代表取締役）  
川村 利美（筝曲演奏家）  
北原 麻勇（一般社団法人 日本東ティモール協会会長）  
河野 寛治（「戸台の化石」保存会名誉会長）  
木下 嘉隆（マイクロンメモリジャパン㈱代表取締役社長）  
後藤 俊夫（映画監督）  
白井 温紀（ガーデンデザイナー）  
鈴木 福（俳優）  
田畠 貞壽（千葉大学名誉教授）  
中村 彰彦（作家）  
中村 三郎（防衛大学校名誉教授）  
西村 与志木（元NHKエグゼクティブ・プロデューサー）  
野溝 友也（テレビディレクター）  
原 克（早稲田大学教授）  
福澤 美嘉男（東京藝術大学理事長）  
丸山 敬一（中京大学名誉教授・法学博士）  
御子柴 隆夫（元（株）IHI副社長）  
三沢 節夫（日本大学名誉教授）  
三澤 满（ハワイ大学経営学部大学院教授）  
向山 優一（洋画家）  
山北 一司（芸術文化普及研究家・生涯学習上級講師）  
由紀さおり（歌手）

有賀 曜子（元NHKテレビ・ラジオ体操インストラクター）

井口 昭久（名古屋大学名誉教授・愛知淑徳大学教授）

井口 武雄（三井住友海上火災保険㈱シニアアドバイザー）

伊藤 嘉良（福島大学名誉教授）

延司 繁（翻訳家・AFP通信日本版サイト顧問）

伊藤 大羽（東京長谷人会相談役）

蟹澤 聰史（東北大学名誉教授）

上岡 実弥子（株キヤウディット代表取締役）

川村 利美（筝曲演奏家）

北原 麻勇（一般社団法人 日本東ティモール協会会長）

河野 寛治（「戸台の化石」保存会名誉会長）

木下 嘉隆（マイクロンメモリジャパン㈱代表取締役社長）

後藤 俊夫（映画監督）

白井 温紀（ガーデンデザイナー）

鈴木 福（俳優）

田畠 貞壽（千葉大学名誉教授）

中村 彰彦（作家）

中村 三郎（防衛大学校名誉教授）

西村 与志木（元NHKエグゼクティブ・プロデューサー）

野溝 友也（テレビディレクター）

原 克（早稲田大学教授）

福澤 美嘉男（東京藝術大学理事長）

丸山 敬一（中京大学名誉教授・法学博士）

御子柴 隆夫（元（株）IHI副社長）

三沢 節夫（日本大学名誉教授）

三澤 满（ハワイ大学経営学部大学院教授）

向山 優一（洋画家）

山北 一司（芸術文化普及研究家・生涯学習上級講師）

由紀さおり（歌手）

目次

## 東北日本と西南日本

蟹澤 聰史

日本列島は南北に細長く伸びた弧状列島なので、いくつのかの地方に分けて呼ばれる。中部地方とか東北地方などの他に、もつと大きく東日本、西日本という場合もある。どこにこの境界があるのだろう。

一般には北海道から中部地方まで東日本と呼ばれている。天気予報では北海道と東北は北日本という。

さらに、日本列島の地質構造をもとにした東北日本と西南日本という区分もある。新第三紀以降の地質は、諏訪湖の南西を通る糸魚川—静岡構造線の東側に位置する日本列島のほぼ中央部を「フオツサマグナ地域」、さらにその北東部を「東北日本」という。もう少し古い地質時代を中心にする、西南日本は茨城県から福島県白河付近を経て、山形県にいたる「棚倉構造線」ま

で続き、その北東部が東北日本となる。もともと日本列島はジグソーパズルのように、いくつかの地質体の集まりからなり、三波川帯、領家帯といつた西南日本の帶状配列は、棚倉構造線によつて断ち切られている。

ところで、地質とは関係のない風習や文化などにもこういった境界と関わりがあるのは興味深い。例えば大晦日には興味深い。例えは大晦日には旅心定まりぬ」と述べている。古の文化人は、棚倉構造線が東北日本と西南日本との地質境界とは知らなかつたが、偶然の一致なのである。

かはこの糸魚川—静岡構造線の伊那地方はブリ派だ。けれども、丸餅か四角い餅か、あるいはうどんと蕎麦のどちらが主流なのかという話になる

と、そうでもない。日常生活に關係の深い電気の周波数は長野県では50ヘルツで西日本だ。中央本線はJR東日本、飯田線はJR東海なので接続が悪く、東京から伊那へ帰るときはほとんどJRを使わなくなってしまった。

古来、福島県の白河以北、みちのく（陸奥）と呼ばれた地域は、都から遠く離れた文

化果つるところで、「白河以北一山百文」などと揶揄される

一方、歌人は数多くの歌枕の

地域として憧れ訪れた。西行

の歌に心酔した松尾芭蕉も

『おくのほそ道』の中で、白

河の闇を越えてようやく「：

旅心定まりぬ」と述べてい

る。古の文化人は、棚倉構造

線が東北日本と西南日本との

地質境界とは知らなかつたが、

偶然の一致なのである。

スケットボール部で活躍し、長野県代表になりました。甥が成長できたのは、本人の努力に加え、家族が“一丸となつて”応援し、さらに、良い指導者の方がいらしたからだと思います。



私は、バスケットボール部が得意な甥がいます。私の母校『春富中学校』バ

スケットボール部で活躍し、

甥が成長できたのは、本人の努力に加え、家族が“一丸となつて”応援し、さらに、良い指導者の方がいらしたからだと思います。

『指導者』というと、昭和の時代は『知識・技術を教える人』『エライ先生』というイメージがありました。ただ、私がいた頃の春富中の先生は、ひと味違いました。担任の堀

メージがありました。ただ、田先生をはじめ、わりと生徒の自由にさせ、生徒自身が面白がるよう配慮してくれた先生が多かつたと思います。

例えば『公民』という科目。

先生の話は面白いのですが、私は無味乾燥なつまらない

## ひと味ちがう？ 春富中の先生

上岡 実弥子

科目でした。そこで、私は『国会』『裁判所』などをマンガにして、ノートに描いて遊んでいました。先生に出す日誌は、何枚も紙を貼り足し、その日の出来事を長編ドラマ風に仕立てて遊んでいました。ブラ

スバンドでは、オリジナルの練習用スコアを作つてみました。堀田先生は、私が何をしてもニヤニヤしているだけでした。褒めない代わり止めました。

堀田先生は、私が何をしてもニヤニヤしているだけでした。褒めない代わり止めました。堀田流。おかげで三年間、伸び伸び過ごせたと感じます。中三の通知表に「三年間、いろいろな事をやつたなあ」と書いていただいたのが嬉しく思ひ出されます。

弊社は、人財育成を行つ会社。『人を育てる』『会社を伸ばす』のが仕事です。

今や『エライ先生の話を黙つて聞く』という手法は流行りません。『興味を持たせる面白がらせる』『本人がその気に入る』指導・まさに、春富中の先生と同じです。『やらされ感』を無くし、『当事者

意識』を持たせるため、日々、様々なサービスを創造しています。

もし堀田先生がいたら、「まだ、いろんな事をやつてるなあ」とニヤニヤしてくれるでしょう。



はからずも、指導・教育の仕事に就いた教え子としては、「堀田先生と教育談義ができるたら、楽しいだろうなあ」と思つて今日この頃です。

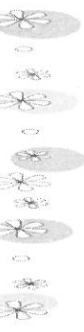
(株)キヤラヴィット代表取締役

## 伊那市と新宿区をつなぐ

川村 利美

私は伊那市で育ち、伊那弥生ヶ丘高校卒業後、東京都新宿区市ヶ谷にある正派音楽院で生田流箏曲、三絃の専門教育を受けました。その頃から新宿区との縁があつたのだと思

います。卒業後、実家の明治屋で教室を開き、稽古をしながら、N.H.Kの事業の一環で、若い和楽器演奏家を育成する機関のN.H.K邦楽技能者育成会で学びました。全国から、色々な流派の様々な和楽器のプロの演奏家を目差す、選ばれた若者達が集まっています。毎週一回伊那から東京に通っていましたが、卒業後すぐ伊那に毎週お稽古に通う生活になりました。この40年余りの年月には、新宿区とのご縁を感じる場面は多々あります



が、今回は今年になってから開催したコンサートについてお話しします。

二〇一八年一月二十八日の日曜日に伊那市のいなっせホ

ールで箏(こと)と三絃(さんげん)のコンサートを開催させて頂きました。

二〇一六年「まちなかJapanニッポン音楽隊」として様々な場所で、不特定多数の聴衆を対象に演奏活動を行うプロジェクトを、公益財団法人正派邦楽会の事業としてスタートし、今までは東京近郊で公演してきました。正派邦楽会は新宿区市ヶ谷に本部があり、私共が所属しています。

今回は「まちなかJapan・コンサート」として、正派副家元と、若手のまちなかJapanメンバーを招聘して、伊那を中心活躍するTeam伊那を中心に活躍するTeam伊那を中心とした。舞台と聴衆が一体感を覚える良いコンサートになつたと思います。Tokyo2020はスポーツの祭典と同時に文化の祭典としての役割を担つてい

## 東ティモールのホストタウン伊那市

北原 嶽男

伊那市内の小学生を含む全

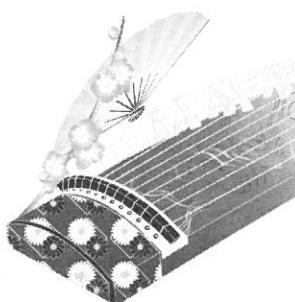
くことが期待されます。そのためには、何よりも伊那市民の皆さんのが東ティモールを身近に感じて、ホストタウンに対する理解と協力を示され、積極的に取り組んで行かれることが不可欠です。

そんな東ティモールは、二〇〇二年五月にインドネシアから独立を回復したアジアで一番新しい小さな国。太陽

ます。正派の本部のある新宿区と伊那市は友好都市でもありますので、その縁を深めて

参りたいと思っています。

(箏曲演奏家)



経て、二〇二〇東京オリンピック・パラリンピックのマスコットが発表になりました。

小学生の皆さんのように元気いっぱいのとても可愛いマスコットの誕生です。夏には名前も決まります。いよいよ二〇二〇年に向けてフル回転での活動が開始されます。

これに先立つ昨年七月七日、伊那市は内閣官房オリンピック・パラリンピック事務局から東ティモールのホストタウンに登録されました。伊那市と東ティモールは、オリンピック選手やパラリンピック選手の伊那市での事前合宿をはじめ、様々な人的・経済的・文化的な相互交流を図つて行くことが期待されます。

そのためには、何よりも伊那市民の皆さんのが東ティモールを身近に感じて、ホストタウンに対する理解と協力を示され、積極的に取り組んで行かれることが不可欠です。